

青森歯技 2009 Vol.2

(社)青森県歯科技工士会
発行 長内 隆
編集 小笠原賢
石岡 繁



目次

- 総会 報告資料集
- 綴込 公益法人資料
- 別冊 海外入歯阻止資料集
(簡易版)
- 別紙 研修案内
- 支部便り
- ボーリング大会結果

巻頭言

長内 隆

「定額給付金」皆さんはどのようにお使いになられたでしょうか。まだ通帳に眠ったままの方もいらっしゃるでしょうか。アメリカでは昨年秋に「景気刺激金」という呼び名で一人当たり6万円支給されました。また、日本のマスコミはなぜだか全く報道しておりませんが、アジア各国でもかなりの国々が景気刺激給付金の施策を実施していたのです。見栄を張らなくてもちょっとした小遣いとして普段買わないものに食指を動かしたり、お金を使うのですが、生活困窮している状態では生活必需品や食料費に廻しているのが世界共通のようです。国としましては世の中じゅうをぐるぐる流通してこそ消費を刺激して、作り手にお金が入り、その給料でまた、ちがう消費に回されて、国内景気が全体に浮揚するのを期待しているわけです。当初の「低所得者」だけの救済と言う発想が間違っていたわけで、間違いから抜け出せないおかげで「高額所得の人はご遠慮いただきたい」と言ったり言われたり、マスコミでも変(偏)な突っ込み取材だったり、混乱に拍車をかけました。本来、日本のお金は日本の中でぐるぐる回転するべきで、安いだけの質の保証されない隣の大国からの輸入ものを購入、耐久性も全くなくすぐに壊れてゴミになる商品。に消費者はお金をドブに捨ててるようなもの。しょせん安物で百円で買ってもかの国では十倍の千円の売値の価値になっているのです。知らぬ間にその国から技工物が侵入している事実国民はどの程度知らされているのでしょうか。ルポによれば、先進国では技工材料は医薬品と同じ検定品であって、生物威害作用のない厳選材料が当たり前なのに、かの国では工業用材料、それもB級C級あるいは廃棄物もどきを材料として製造しているのも否定できないアングララボ。日本から視察に行っても他国向けの製作現場は誇ったように見せるが、日本向けのラボはシャットアウトして見せてもくれなかったという。今春、青森県議会でも共産党議員が海外技工の質問をされました。また、保健所からも問い合わせがあり、いくつかの資料を提供できました。

支部便り

八戸支部

老人ホーム訪問

今年は、八戸市内でもかなりの大きい老人ホームです。前回、唯一デイケアの入れ歯の取り違いをした所です。今年は、ミスの無いようにしたいと意気込んで行きました。

入居者数、82名に対して洗浄が2床、名前入れが14床と、前回とは違い楽だった様に感じました。職員の方々の日頃の努力でしょうか。とても義歯がきれいで、手入れがなされていました。ここ数年、どこの老人ホームでも、義歯が綺麗になっている様に思います。



八戸支部

広報にもっと皆の声を！

春は桜の便りから始まりますが、ここ我青森県では、4月の総会時期がいつも身頃だと思っていた。その時期になると、みんなから活動近況報告を頂戴しなければと気忙しくなったものでした。それもそのはず、歯科技工士は彫刻刃を握っても、ペンを持つことがなかなか出来ない人種なようで、ページ数の少ない広報でも続けるのに苦労した経験があります。

良く噛める

祖母は喜び
手を合わす

(広島県 ニイヤン様 作品)

ははは川柳作で、日技献血健康支援に配ったテッシュに書いてあった一首ですが、コツコツ働くも良いが、このような遊び心も必要ではないでしょうか？

ある大先輩ですが、また川柳ともちがいますが、句会では県でも有名方で新聞社の選者をなさっていて、文が短くエンピツ一本とメ

モ用紙があればいい、気持ちがあれば出ることだと聞かされました。もしかして筆不精を良いことにペンを持つことを忘れたのではなかろうか。

昨今インターネット等でブログが盛んですが、パソコンで文章書くのだから、不精することなく、キーをポイント押すと広報に届く時世です。原稿が集まらず苦労しておる、広報担当の気持ち分かるだけに会員の皆様のご協力をお願いします。

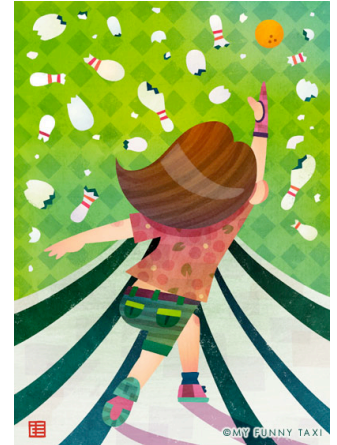
記 中居 勝義



ボウリング大会 全県集計

	名 前	支部名	1G	2G	HDCP	TOTAL	Ave	
1	齊藤晃	弘前支部	216	169		385	192.5	
2	古里亨	八戸支部	193	164		357	178.5	
3	舘山龍彦	弘前支部	167	187		354	177	
4	貝塚真一	上十三支部	181	162		343	171.5	
5	駒嶺英之	青森支部	158	163		321	160.5	
6	対馬雅之	弘前支部	146	172		318	159	
7	加藤智夫	青森支部	157	153		310	155	
8	宮崎清蔵	弘前支部	157	153		310	155	
9	荒谷玄	八戸支部	126	176		302	151	
10	浜辺利喜	上十三支部	172	125	2	299	149.5	
11	安村好弘	上十三支部	89	208	2	299	149.5	
12	雫石明	八戸支部	130	168		298	149	
13	柳谷雅敏	青森支部	122	166	10	298	149	
14	丹代幸司	弘前支部	129	159	10	298	149	
15	大湯司	青森支部	159	126	12	297	148.5	
16	鳴海昌仁	上十三支部	135	143	18	296	148	
17	木村壽二	弘前支部	137	138	20	295	147.5	
18	棟方好	弘前支部	167	123	4	294	147	
19	白井正樹	上十三支部	152	124	18	294	147	
20	稲村幸政	八戸支部	124	150	20	294	147	
21	船水憲行	弘前支部	139	129	26	294	147	
22	沖津賢一	上十三支部	134	139	20	293	146.5	
23	小笠原一善	青森支部	134	129	30	293	146.5	
24	木明俊彦	上十三支部	126	134	32	292	146	
25	野坂勝義	上十三支部	110	149	32	291	145.5	
26	越後勝則	八戸支部	134	125	32	291	145.5	
27	丹代吉彦	弘前支部	117	138	36	291	145.5	
28	竹浪聖也	弘前支部	118	131	40	289	144.5	
29	本堂富昭	上十三支部	120	125	44	289	144.5	
30	土門孝	上十三支部	107	134	48	289	144.5	
31	木立和憲	弘前支部	122	122	44	288	144	
32	佐藤浩一	八戸支部	151	91	46	288	144	
33	平田馨	青森支部	134	99	54	287	143.5	
34	亀山隼人	弘前支部	126	106	54	286	143	
35	丹代とも子	弘前支部	120	105	60	285	142.5	
36	前山強志	八戸支部	101	122	62	285	142.5	
37	橋本美代子	八戸支部	107	114	64	285	142.5	
38	浜辺利之	上十三支部	83	134	66	283	141.5	
39	後藤匡史	弘前支部	109	104	70	283	141.5	
40	越後直紀	八戸支部	124	84	72	280	140	
41	越後裕美子	八戸支部	101	88	88	277	138.5	

42	小笠原賢	八戸支部	92	89	96	277	138.5
43	佐藤 (奥様)	八戸支部	77	94	100	271	135.5
44	佐藤和昭	八戸支部	50	116	100	266	133
45	島脇一絵	八戸支部	94	69	100	263	131.5
46	須藤一二三	青森支部	73	89	100	262	131
47	橋本よつは	八戸支部	81	75	100	256	128
48	橋本さやか	八戸支部	82	67	100	249	124.5
49	佐藤 (子供)	八戸支部	69	72	100	241	120.5



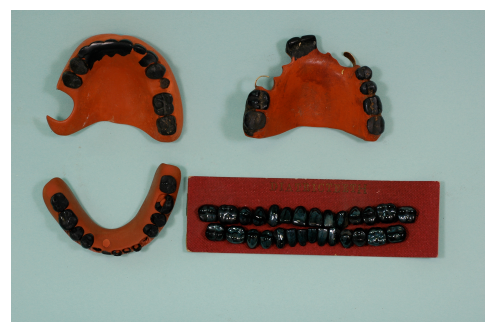
健康祭り用パネル ただいま準備中

県内各地域でも「歯」に関する健康フェスティバルが開催されつつあると思いますが、弘前支部では、自作した展示パネルが老朽化し、30数年ぶりに新しく作り替える事になりました。当時お世話になった弘前

市岩木町開業の故小泉仙先生の歯科歴史的コレクションから後継者の娘さんの知子先生から快く提供していただき、貴重な資料を撮影できました。県技ではこれを皆さんで活用できるように、弘前支部の委員の協力を得て製作中です。



左
お歯黒壺・手鏡・
容器



右
お歯黒人工歯

編集後記 T.O

海外(主に中国)からアングラで歯科技工物が、中間業者などを通じて侵入している。国際的に品質が問題となっており、アメリカではポーセレンから機関車トーマスおもちゃの塗料の数倍の有害物質が検出され体調不良の害がでていいる。国際的にジャーナリズムが大騒ぎしたが、日本で国民は知らされていない。市町村議会でも一部議員から問い質されているが、別冊資料を読んていただきたい。一部保健所から問い合わせが来た。NHKからも来たので関係資料をお送りした。